

《2019/5/23(木) 似島学園高等養護部》

RCCラジオ・チャリティ・ミュージックソン

平成30年7月豪雨災害の被災地、6カ所の 障害者施設・作業所に福祉機器を贈呈

昨年11月～今年1月まで募金を呼びかけた「RCCラジオ・チャリティ・ミュージックソン」。今回はその浄財を「目の不自由な方のための音の出る信号機」に加え「平成30年7月豪雨災害の被災地にある障害者施設や作業所に福祉機器を贈る」ために使わせていただきます。この度、被災した三原市、呉市、海田町、広島市南区の計6カ所の障害者施設・作業所に、各施設が希望された福祉機器を贈呈することができました。福祉型障害児入所施設 似島学園高等養護部にて贈呈式を実施、チャリティミュージックソン実行委員長の中国放送畑矢社長から、似島学園高等養護部の皆さまに、天気や災害の情報収集に役立つパソコンや、被災箇所の修復に使用する一輪車、スコップを贈呈しました。似島学園高等養護部 宮本和生園長からは「車が通れない被災箇所の修復などに今も頑張っている生徒たちにとって、とてもありがたい贈り物です。」と感謝の言葉を述べられました。RCCラジオ・チャリティ・ミュージックソンによる音の出る信号機の贈呈は10月ごろ。また、今年度の募金は11月1日に開始の予定です。



中国放送畑矢社長から、似島学園 高井理事長に目録の贈呈



贈呈式に参加いただいた宮本園長と生徒のみなさま



復旧作業時の写真をもって参加の生徒のみなさん



豪雨災害の復旧作業に励む似島学園高等養護部のみなさま